

都市再生整備計画(第3回変更)

ナガイエキシュウヘンチク
長居駅周辺地区

おおさかふ おおさかし
大阪府 大阪市

令和3年2月

事業名	確認
都市構造再編集集中支援事業	☐
都市再生整備計画事業	☐
まちなかウォークابل推進事業	☒

都市再生整備計画の目標及び計画期間

都道府県名	大阪府	市町村名	大阪市	地区名	長居駅周辺地区	面積	126 ha
計画期間	平成31年度～令和4年度	交付期間	平成31年度～令和4年度				

目標
大目標: 地域協働でつくる『風かおるみち』の実現
目標1: 車よりも人・みどりを優先した、ゆったり安全に歩行できる空間の創出
目標2: 新しい玄関口にふさわしい、人優先のオープンスペースを確保し、地域の活動による賑わいのある駅周辺空間の創出

目標設定の根拠
まちづくりの経緯及び現況 当該地区は、平成16年3月に都市高速道路大阪泉北線の廃止に伴い都市計画決定された、大阪南部の主要ターミナルである天王寺から大和川までを結ぶ、JR阪和線沿いに整備する延長約5.5km、標準幅員29mの「都市計画道路 天王寺大和川線」のうちの一部区間であり、JR阪和線の長居駅及び鶴ヶ丘駅周辺に位置している。 都市高速道路大阪泉北線(阪神高速)は、昭和56年に、JR 阪和線との高架一体構造(2 階:鉄道(JR 阪和線連続立体交差事業)、3 階:高速道路)で都市計画決定されたが、その後平成7年の阪神・淡路大震災等を契機として構造の見直しが行われ、JR阪和線の踏切における渋滞や事故の多発など、踏切除却を急ぐべき状況をうけ、構造を分離したうえでJR阪和線(阿倍野区文の里4丁目付近～住吉区杉本3丁目付近)の高架化を平成11年に先行着工することとなった。その後、大阪泉北線とその付属街路の廃止に伴い、平成16年3月に、その予定地に計画決定したものであることから、沿線地域における道路整備に対する関心は非常に高い。 これらの経過をふまえ、行政と地域が連携し地域協働に取り組むこととし、みどり豊かな人優先の道をイメージした「風かおる”みち”」を共通の概念として、平成20年度から天王寺大和川線を3つの区間(美章園地域、南田辺・鶴ヶ丘地域、長居・我孫子町地域)にわけて地域ニーズをふまえた整備イメージを整理し、学識経験者の専門的な視点からの確認を行いながら、基本計画検討案を平成24年度にとりまとめた。その後、地域での維持管理運営も見据え、引き続き地域との調整や関係機関との協議を進めている。 このうち、当該地区は、長居公園(長居球技場・ヤンマースタジアムなど)へのアクセス駅(長居駅・鶴ヶ丘駅)である。また、現在、長居球技場は大規模な改良工事を行っており、完成後は、今まで以上に来訪が見込まれ、より快適なアクセスが必要であるため、天王寺大和川線全線のなかでも整備優先度が非常に高く、駅への交通アクセスの動線の整備案及び高架化後の新たな玄関口としての歩行者優先及び地域活動の増進に寄与する空間確保の必要性が急がれており、地域および関係機関との調整を重点的に進めてきた。
当該地区については、現在、ほぼ歩道が無い道路であり、自動車と歩行者・自転車混在する形となっている。また、本市管理地となっている、フェンスで囲まれたアスファルトの空き地は、有効活用が図れず、地域活動に制限がある。これらのことから、地域協働でとりまとめた計画案に基づき、安全安心な歩行者空間、駅への交通アクセスの動線の整理および、JR阪和線の高架化後の新たな玄関口、さらには長居公園へと続く、みどり豊かな歩行者優先及び地域活動の場としての空間の整備の必要性が急がれている。
将来ビジョン(中長期) ①地域協働でまとめた天王寺大和川線の基本計画検討案～『風かおる”みち”』の実現をめざして 平成24年度～ 地域・専門家・行政がそれぞれの役割を担い、相互学習、意見交換等を行うなどの連携を図りながら、計画段階から行政と地域が連携し、検討を進めてきた整備案の実現へ向け、引き続き地域協働に取り組みながら事業を進めることとしている。 ②大阪市自転車通行環境整備計画 平成28年7月 本市がめざす将来的な自転車ネットワーク路線として、都市計画道路天王寺大和川線を位置づけている。

目標を定量化する指標							
指 標	単 位	定 義	目標と指標及び目標値の関連性	従前値		目 標 値	
					基準年度		目標年度
歩行者通行量	人／12時間	円滑な交通環境整備により、歩行者交通量	緑豊かな歩行者空間と交通施設への快適なアクセスにより、歩行者交通量が増加する。	1656人	H29年度	2400人	R4年度
長居駅周辺地区の魅力度	%	人優先のオープンスペースを確保した安心・安全な都市環境整備により、長居駅周辺の魅力度の割合（アンケート）	車よりも人・みどりを優先した、ゆったり安全に歩行できる空間および新しい玄関口にふさわしい、人優先のオープンスペースを確保した駅周辺空間の創出により、長居駅周辺の魅力度が向上する。	50%	H30年度	78%	R4年度

都市再生整備計画の整備方針等

計画区域の整備方針		方針に合致する主要な事業
【目標】車よりも人・自転車を優先した、ゆったり安全に歩行できる空間の創出 ・安全安心な連続した歩行者空間の確保 ・歩行者と自転車の通行空間の分離		【基幹事業】 道路(道路・歩道拡幅・自転車レーン)
【目標】新しい玄関口にふさわしい、人優先のオープンスペースを確保した駅周辺空間の創出 ・人優先の駅周辺空間の整備 ・統一感をもたせた植樹による並木道の整備 ・自転車駐車場の拡充と再配置 ・地域活動の増進となるような広場の整備		【基幹事業】 地域生活基盤施設(広場・自転車駐輪場) 【基幹事業】 高質空間形成施設(緑化)
その他 ・長居球技場改修(長居公園内)： H30～R2年度 完成予定		

交付対象事業費	629.14	交付限度額	274.47	国費率	0.436
---------	--------	-------	--------	-----	-------

事業	細項目	事業箇所名	事業主体	直／間	規模	(参考)事業期間		交付期間内事業期間		(参考)全体 事業費	交付期間内 事業費	うち官負担分	うち民負担分	交付対象 事業費	費用便益比 B／C
						開始年度	終了年度	開始年度	終了年度						
道路		都市計画道路天王寺大和川線(道路・歩道・自転車レーン)	大阪市	直	—	平成31年度	令和4年度	平成31年度	令和4年度	347.14	347.14	347.14	0.00	347.14	
公園															
駐車場有効利用システム															
地域生活基盤施設		広場	大阪市	直	—	平成31年度	令和4年度	平成31年度	令和4年度	126.50	126.50	126.50	0.00	126.50	
地域生活基盤施設		自転車駐車場	大阪市	直	—	平成31年度	令和4年度	平成31年度	令和4年度	83.50	83.50	83.50	0.00	83.50	
高質空間形成施設		緑化	大阪市	直	—	平成31年度	令和4年度	平成31年度	令和4年度	72.00	72.00	72.00	0.00	72.00	
高質空間形成施設															
既存建造物活用事業															
土地区画整理事業															
市街地再開発事業															
住宅街区整備事業															
バリアフリー環境整備事業															
街なみ環境整備事業															
滞在環境整備事業															
合計										629.14	629.14	629.14	0.0	629.14	

事業	細項目	事業箇所名	事業主体	直／間	規模	(参考)事業期間		交付期間内事業期間		(参考)全体 事業費	交付期間内 事業費	交付期間内		交付対象 事業費
						開始年度	終了年度	開始年度	終了年度			うち官負担分	うち民負担分	
地域創造 支援事業														
事業活用調 査														
まちづくり活 動推進事業														
合計										0	0	0	0	0…B
												合計(A+B)		629.14

[illegible]

都市再生整備計画の区域

長居駅周辺地区

面積

126
(3.3) ha

区域

住吉区

長居西1～3
長居1～3
長居東1～3

阿倍野区西田辺2
住吉区山坂5

